

主な活動報告  
(平成30年12月～平成31年2月)

【12月】

- 1, 2日 さをり展
- 12/3, 1/31 北部広域連合  
介護保険事業計画推進委員会
- 15日 あんしん隣組・災害時要援護者  
支援事業研修会
- 12/17, 2/12 1, 2層協議体事務局会議  
2層SC会議
- 25日 第9回 ケア会議  
第9回 運営委員会

【1月】

- 14, 19, 26, 27日 各地区市長懇話会参加
- 16日 第4回知多市内ヘルパー事業所情報交換会
- 21日 3市1町生活支援コーディネーター情報交換会
- 23日 職場体験受入（中部中3名）
- 24日 新知小に訪問、連携について相談
- 25日 損保ジャパン助成金贈呈式
- 28日 市長と生活支援体制整備事業について意見交換  
第10回 ケア会議  
第10回 運営委員会  
第161回 理事会
- 29日 知多市NPO包括ケーネットワーク会議

【2月】

- 7日 1, 2層 地域居場所現場見学会  
保健福祉審議会
- 8日 第3回 安全運転講習会
- 14日 30年度愛知県生活支援コーディネーター  
フォローアップ研修
- 19日 名短大インターンシップ受け入れ1名
- 25日 第11回 ケア会議  
第11回 運営委員会  
第4回 生活支援協議体委員会

ご寄付ありがとうございました  
大切に使わせていただきます

濱田謙二様 宇治川富美子様 匿名2名  
協力会員有志

会員状況（平成31年3月31日現在）

協力会員	69人
利用会員	201人
ふれあい会員	60人
賛助会員	22人
合計	352人

活動実績

	12月	1月	2月
たすけあい活動	278.8	292.75	297時間
移送	241	197	255回
配食サービス	659	605	603食
施設ボランティア	7	18	3人
ゆいサロン	41	38	37人
さをり織り	72	60	83人
陶芸	48	70	64人
自立支援（パソコン）	13	17	18人
パッチワーク	10	10	12人
子どもの創作ひろば	6	6	6人
介護保険 訪問介護	56	52	51件
	252.00	245.50	241.00時間
障害福祉サービス	251.80	261.50	264.80時間

ヘルパー、ドライバー、調理員急募！

\* ヘルパー（資格の有無問いません）



\* お弁当配達や病院の送迎（75歳位まで）

\* お弁当の調理をしてくださる方を急募しています。

また、会の会員が新しい方を紹介してくれた場合、紹介した人された人両者に



謝礼5000円があります。

（条件があります）

詳しくは事務局までお問合せください。

発行 特定非営利活動法人 ゆいの会

〒478-0017

愛知県知多市新知字西屋敷22番地2

TEL 0562-32-5906

0562-32-5936

FAX 0562-32-5984



URL: <http://www.yui.npo-jp.net>

e-mail: [yuinokai@aroma.ocn.ne.jp](mailto:yuinokai@aroma.ocn.ne.jp)

ともに生きる地域社会を

特定非営利活動法人 ゆいの会  
ゆい通信



平成31年4月 NO. 78

新年度に向けて

新しい元号が発表されました。

「令」は良き事・めでたい事、「和」は穏やか・仲良くするという意味もあります。 「若者たちが大きな花を咲かせ、希望に満ちあふれた日本を造りあげたい」と安部首相は述べました。これから新しい時代、地域での人と人の繋がりはますます大切になります。 その繋がりは地域の資源となり、支え合い助け合いの精神が生まれ、住みやすいまちづくりとなります。 その第一歩である地域の居場所づくりは今少しずつ始まっていますが、高齢者の関わりが多く、若者の姿はほとんど見られないのが現状です。 これからの時代を担う若者たちが地域に繋がる方法を自ら考えていくことが期待されています。

下村一美

皆さんはこの新しい時代をどう描きますか？ 豊かな人生、安心できる暮らしは私たち市民がいつの時代も願うことです。 目まぐるしく変化する社会情勢にあっていつ想定外の災害、災難に遭遇するかわかりません。

ゆいの会は、身近な地域の“生きにくさ”を感じた仲間たちと、暮らし・生き方・働き方の学習会から始まりました。 そしてできることを形にすべくイベントや地域活動を通して暮らし方を学び合い、知恵と工夫で助け合いのボランティア活動を広げてきました。 今、この活動はNPO（市民）を核に行政、社協、地域の実践者とともに市全体の仕組みづくりと発展し介護保険の一端を担っています。 すでに市内の各地域で始まっている居場所づくりや助け合い活動は新しい地域をリードしつつあります。 長寿を喜び、人が元気になる基は‘地域’です。 そして‘市民’です。 地域の在り方を一人一人が問いかねる時です。 ちょっと立ち止まって“私”的の未来、地域を考えてみませんか？

松下典子

## 障がい者お楽しみ会

2019.3.24



佐布里ソービーでいちご狩りをしました。  
その後は昼食のカレーライスとカラオケなどを楽しみました。

## ヘルパー研修会

2019.2.24

消防署八幡出張所で  
救命救急・AED講習を  
受けました。



## 認定NPO法人取得資金 助成贈呈式 2019.1.22

会のこれまでの活動が評価され、  
公益財団法人 捐保ジャパン日本  
興亜福祉財団様からの助成が  
決定しました。



## サロンおいじやあ 紙バンド工作

2019.3.26



福祉車両が1台増えました  
一般財団法人白寿会様からの  
助成金で購入しました。体の不自由  
な方が乗り降りしやすいよう、  
助手席が回転する車です。



3月末のマックスバリュの黄色いレシートキャンペーンで、5,900円を寄贈いただきました。  
会全体で使用するトイレットペーパーを購入させていただきました。  
皆様のご協力ありがとうございました。今後もよろしくお願い致します。

## 『地域助けあい養成講座』が始まります！(予定)

ゆいの会が今まで行ってきた暮らしの困りごとのお手伝いを、今後はNPOだけでなく地域の中で地域の人が担うことが望まれます。そこで、住んでいる地区で誰もが助け、助けられる関係づくり、人づくりを進めるための養成講座を開催します。

日 に ち: 6/18(火)・6/22(土)・6/25(火)

7/2(火)・7/9(火)

時 間: 10:00~12:00

場 所: 福祉活動センター

※6/22のみ9:30~16:00で、内容は通院、買い物、サロンや居場所の参加などの移動支援運転講習会を実施します。

各回の詳細はゆいの会事務所☎0562-32-5906

生活支援担当(松下・五十嵐・金井)までお問い合わせください。

日頃思っていることや自分の趣味などを  
自由に綴っていただくコーナー

### 【ヒト・コト・一言】

第3回目はさをり織り教室のスタッフ、  
久保淳子さんです。

その後少しブランクがあり、ゆいの会でも機織り教室があることを知り入会しました。さをり織りというものを全く知りませんでしたが、好きに自由に絵を描くように織ればいいと言われ、気を楽にして織り続けています。10年前からさをり織り教室のスタッフをしていますが、こんなに長く続けていても飽きることは全くありません。自分の感性のまま織るさをり織りは、無心になれ至福の時間を持つことができます。体験織りもやっています。どうぞ教室をのぞきに来てください。

私の織り物との関わりは昭和62年4月に市の民族資料館(現歴史民俗博物館)の知多木綿の機織り教室に入ったところから始まります。入会後妊娠がわかり少し考えましたが続けることにし、翌年1月に三男を出産、それから4年間在籍し機織り・染色を学びました。



多くの方からご寄付をいただきありがとうございました。

引き続き寄付金を募っております。ご協力ををお願い致します。

振込先は以下の通りです。ゆうちょ銀行の場合は手数料不要の振込用紙が事務所にございますのでお声かけください。直接事務局でも受け付けています。

振込み先	支店名	種類	口座名	口座番号
知多信用金庫	知多支店	普通	特定非営利活動法人 ゆいの会	0046383
三菱UFJ銀行	知多支店	普通	特定非営利活動法人 ゆいの会	1386146
東海ろうきん	東海支店	普通	特定非営利活動法人 ゆいの会	4498187
ゆうちょ銀行	特定非営利活動法人 ゆいの会	記号 12180	口座番号 80734221	